

常任委員会

Q

&

A

総務委員会

開会日 9月30日(月)・10月3日(木)
案件 議案6件・陳情1件・報告5件等

●豊島区男女共同参画推進条例(一部改正)

問 ファミリーシップ制度を導入していく中で、行政サービス等における不利益や社会的な理解の不足など課題への対策は。
答 利便性の向上や講座などによる周知啓発に努めていきたい。
●令和6年度豊島区一般会計補正予算(第5号)

問 郵便料金の値上げに関し、DX化の推進に向けた考え方は。
答 郵送だけに頼らず、行政手続のオンライン化をさらに進めていきたい。

区民厚生委員会
開会日 9月30日(月)
案件 議案5件・陳情2件・報告4件等

●豊島区地域区民ひろば条例(一部改正)

問 移転後の区民ひろば朝日では屋上の利用ができるとのことだが、区民からの要望は。

答 夏休みに子どもたちが星空を見る事業や、道路がないところで外に出て伸び伸びとできるような事業に屋上を利用したいという要望があった。

問 屋上の安全確保は。
答 設計変更し、鉄骨の増設や屋上のフェンス、外部階段、防音フェンス等を追加した。

都市整備委員会

開会日 10月2日(水)
案件 議案1件・報告1件等

●公の施設の区域外設置に関する協議について

問 なぜこのタイミングで豊島区道が文京区にまたがっていると分かったのか。

答 都市計画道路補助80号線の測量調査の際に明らかになった。行政界を明確にするため、文京区と協議を行う。

●千川増強幹線事業について

問 本事業における区の予算の持ち出しはあるか。

答 都下水道局が実施している事業のため、区の予算の持ち出しはない。

子ども文教委員会

開会日 10月2日(水)
案件 議案1件・陳情1件・報告6件等

●豊島区一時保護施設の設備及び運営の基準に関する条例

問 既存の基準が条例として制定されたが、大幅な変更点は。
答 設備及び運営の大幅な変更はないが、児童の権利擁護や意見を尊重することを規定する。

問 理念は条例により強化されたが、具体的な対応項目としての変化は。
答 例えばLGBTQと言われる子どもたちの多様なアイデンティティに対応した運営を行うことが新たに盛り込まれている。

決算特別委員会

9月18日の本会議にて、令和5年度一般会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療事業会計・介護保険事業会計の4会計決算を審査するため、18名の委員からなる決算特別委員会を設置しました。7日間にわたる質疑を行い、最終日の10月23日には、会派ごとに意見表明(要旨は8面)を行った後、採決を行った結果、いずれも賛成多数で認定することとしました。以下、質疑内容等の概要をお知らせします。

政策経営費

●広報戦略、広報方針について

問 区の広報戦略、広報方針に関し、他の自治体との違いは。

答 区長が、直接区の取組や魅力を発信する記者会見を定期的に行っているのが特色である。

総務費

●救援センターについて

問 災害時に避難者が救援センターの想定人数を超えた場合は。

答 45の補助救援センターを設けており、順次開設していく。

●繁華街対策について

問 繁華街における環境浄化パトロールの効果は。

答 見える警戒となる。また、直接声をかけることにより、引き抑止の効果を上げている。

●平和事業について

問 平和記念(祈念)式典への中学生派遣を毎年実施しては。

答 教育的効果を教育委員会と検証し、考えていきたい。

区民費

●町会のデジタル化について

問 デジタル化推進に向けた区のこれまでの取組は。

答 令和3年度から区政連絡会のオンライン化を実施している。

福祉費

●高齢者の見守り支援について

問 見守り支援担当の役割は。

答 一人暮らし高齢者または高齢者のみ世帯の実態把握・情報収集・相談対応・地域の見守りネットワークづくりなどの役割を担っている。

衛生費

●ワクチン接種について

問 带状疱疹ワクチンの対象者と助成の概要は。

答 50歳以上の区民が対象。不活化ワクチン・生ワクチンのいずれも半額程度を助成している。

問 定期接種化のメリットは。

答 健康被害が起きた時の補償が、より充実したものとなる。

環境清掃費

●食品ロス削減推進事業について

問 毎年、講座やイベントを実施し、新たな啓発アイテムの検討中と聞いているが、それらの具体的な内容は。

答 5年度は映画観賞会、6年度は女子栄養大学の教授を講師とした親子キッチンを実施した。同大学が監修した食べきりレシポの冊子等の作成を考えている。

都市整備費

●池袋副都心交通戦略の推進について

問 池袋駅東口のクルドサック化とグリーン大通りの広場化による効果は。

答 西口でも再開発が行われることから、他のターミナル駅では見られないほど、東西が一体的で大規模な歩行者空間となることが見込まれる。

文化商工費

●劇場やホールの改修について

問 利用率が高い施設の設備等の劣化による問題と区の対応は。

答 舞台芸術交流センターの設備は、老朽化のため機器全体の改修が必要と認識している。耐用年数をしっかりと守りながら機器の入れ替え等を行う。

子ども家庭費

●子ども食堂について

問 区内の子ども食堂と区の間わり方は。

答 15施設に補助金を支給し、ネットワーク化による情報共有や、衛生管理等の研修の実施などにより連携を図っている。

教育費

●コミュニティ・スクールについて

問 ISS活動の発展形であるコミュニティ・スクールについて、今後の取組は。
答 今まで培った安全・安心な学校づくりにSDGsや防災活

動等を組み込み全校で実施予定。

国民健康保険事業会計

●国民健康保険料の収納対策について

問 外国人の収納率改善のためにどのような取組をしているか。

答 東京出入国在留管理局と連携し、滞納者との接触機会を増やす取組を進めている。

後期高齢者医療事業会計

●保険料について

問 開始当初と現在の保険料は。
答 平成20年時点の平均保険料は8万9千300円。令和6、7年度の平均保険料は11万1千356円。

介護保険事業会計

●介護保険サービスのニーズについて

問 介護保険サービスの拡充についての考えは。

答 国の制度のため、区独自のサービスの拡充は難しいが、他自治体の取組を参考にDX化の推進を検討していく。

決算特別委員会委員名簿

◎委員長 ○副委員長
◎島村 高彦(公明党)
○磯 一昭(自民党豊島区議団)
井上 幸一(自民党豊島区議団)
泉谷つよし(維新・無所属)
ふるぼう知生(維新・無所属)
西崎ふうか(立憲・れいわ)
宮崎けい子(立憲・れいわ)
ふま ミチ(公明党)
藤澤 愛子(自民党豊島区議団)
池田 裕一(自民党豊島区議団)
片岡きょうこ(都民ファーストの会・国民)
塚田ひさこ(立憲・れいわ)
清水みちこ(日本共産党)
辻 薫(公明党)
細川 正博(都民ファーストの会・国民)
中澤まさゆき(都民ファーストの会・国民)
儀武さとる(日本共産党)
垣内 信行(日本共産党)

※舞台芸術交流センター…あうるすぽっと

※ISS…インターナショナルセーフスクールの略。学校の安全を推進する国際認証。